



20210301 号	「初次見面（はじめて）」	所長 南浦秀史
20210308 号	「最近、近所でも『アレ』を見かけるようになってきました…」	副所長 大山知宏
20210315 号	「日本の映画に注目！」	副所長 前田千晶
20210322 号	「新時代の『朝食スタイル』へ向けて ～非接触店舗『逸小兔』の誕生～」	所長助理 徐潔
20210329 号	「庶民の足」	所長 南浦秀史

20210301 号「初次見面（はじめて）」 所長 南浦秀史

2 月に着任しました。これから 3 年間、大阪企業の中国ビジネス展開を様々な形で支援させていただきます。よろしくお願いします。

さて、中国について、基本的なことをおさらいしておきたいと思います。中国はもちろん一つの国ですが、どれくらいの規模があるかご存じですか。おおよそですが、人口 14 億人、面積 960 万 km²。ちなみに、米国は 3.3 億人、962 万 km²、欧州連合は、4.5 億人、429 万 km²。日本は、1.3 億人、38 万 km² です。欧州 27 カ国を全部足した 2 倍の面積と 3 倍の人口が中国にはあります。

大阪府の友好交流都市である上海市は人口 2423 万人、実質的な交流を行っている隣の江蘇省は 8070 万人。江蘇省一省で、欧州で一番人口の多いドイツ一国（8315 万人）にほぼ匹敵します。そして、最近流行している漫画「キングダム」の世界ですが、中国では 2000 年以上前に統一国家が生まれ、度量衡や文字が一つになっています。

この 1 月に中国国家统计局が発表した速報値によれば、中国の 2020 年の国内総生産（GDP）は 101 兆 6000 億元（約 1628 兆円）、前年比の成長率は 2.3%と 1992 年以来の最低水準を記録したもののプラス成長を記録しています。これだけの規模の国が、このコロナ禍のもとで成長し続けています。大阪産業局（大阪府）は唯一の海外事務所を上海に置き大阪企業の中国ビジネスを支援しています。このメルマガでは成長し続ける中国市場の今を発信します。ご期待ください。

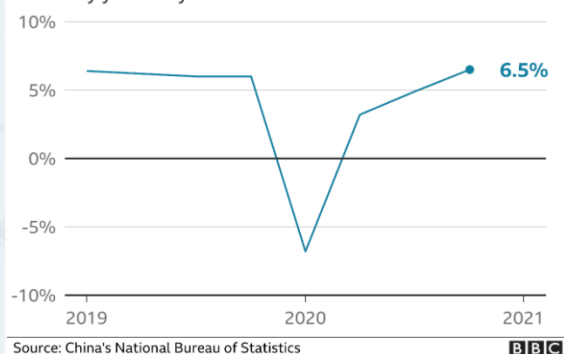
中国2020年GDP首次突破100万亿元



(出所：東洋経済オンライン「財新」中国 Biz & Tech)

China is the only major economy to grow in 2020

Quarterly year-on-year GDP



Source: China's National Bureau of Statistics

BBC

(出所：BBC ホームページ)

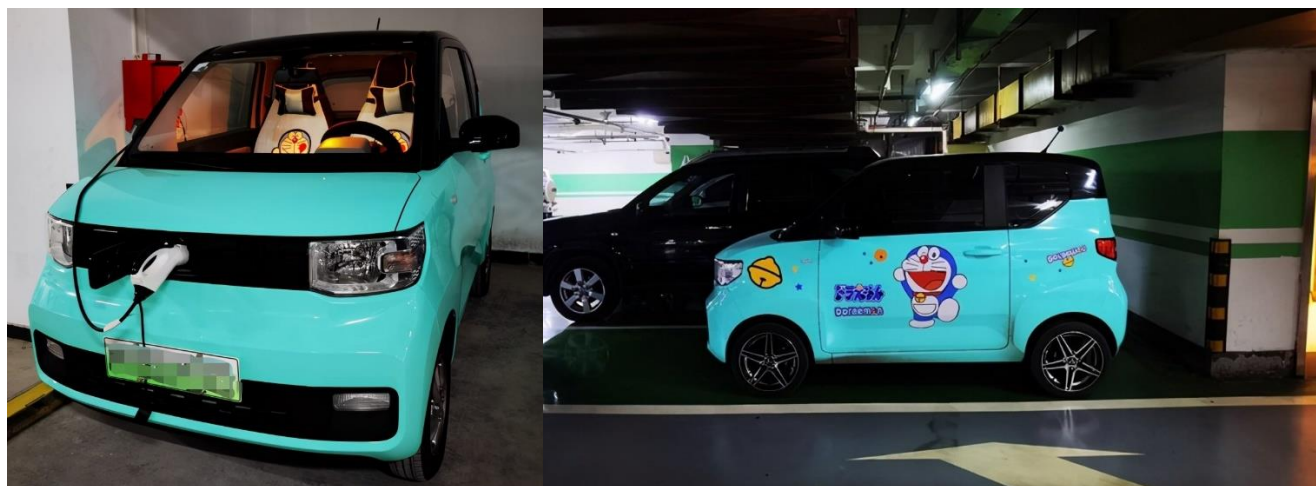
20210308 号「最近、近所でも『アレ』を見かけるようになってきました・・・」 副所長 大山知宏

ここ上海では、大阪よりも電気自動車（EV）が街中を走る光景をよく目にします。これまでは、アメリカのテスラや中国の NIO（上海蔚来汽車）といった自動車メーカーだけでしたが、ひと月ほど前から、これまで見たことがない小型の EV を見かけるようになってきました。そう、昨年の 7 月に販売が開始された、上汽 GM 五菱汽車の「宏光 MINI EV」です。

人気急上昇中で、販売開始から昨年未までに 12 万 7651 台が販売され、中国乗用車協会のデータによると、今年 1 月はテスラの 1 万 3843 台の約 2 倍となる、2 万 5778 台が販売されたとか。その要因の一つは、コストパフォーマンスの良さです。エントリーモデルは、2 万 8800 元（約 47 万円）となっており、所得が低めの農村や地方都市の人々、また、メーカーがターゲットとしている若者にも、手が届きやすい価格設定となっています。

また、ガソリン車に比べてナンバープレートの取得が容易であること、街中でも小回りが利いて走りやすく、長距離の移動を必要としない、といった、上海をはじめとする大都市特有の事情も、好調な売れ行きに影響しているようです。

実物をこの目で見て、少しチープなところもありますが、このクオリティなら今後も売れ続けるだろうなあと感じました。ただ、普及拡大には更なる品質向上が不可欠です。そこには、日本のお家芸である小型化・軽量化技術、ひいては、府内中小企業が持つ、独自の技術力も入り込むチャンスがあるのでは、と期待しています。



20210315 号「日本の映画に注目！」 副所長 前田千晶

少し前の話になりますが、中国の旧正月のお休み期間に、東京が舞台の映画『唐人街探案 3』を見てきました。シリーズ 3 作目の映画の舞台は東京で、中国人の主演の他、妻夫木聡さんなど日本の有名俳優も出演していました。

この映画は中国政府が新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために「原地過年」（故郷に戻らず、今いる場所で年越しすること）を呼びかけた春節期に放映されたこともあり、チケットが取れないほど大人気の映画となりました。報道によると、上演の 10 時間後に興行収入 10 億元を突破したとか。

この映画以外にも、奈良を舞台として撮影された日中共同制作映画の『再開の奈良』が、もうすぐ中国で上映開始となります。このように日本のアニメや商品以外にも、日本で撮影された映画の上映も多く、日本に対する関心が高まっている気がします。

新型コロナウイルスの感染対策のため上映中に飲食できないのはつらいですが、どんどん中国で日本関連の映画を見に行ってみようと思います。



20210322 号 「新時代の『朝食スタイル』へ向けて ～非接触店舗『逸小兔』の誕生～」 所長助理 徐潔

「早くて便利な朝食」の需要が高まっている中で、2020 年 8 月中旬、百聯グループ（中国最大小売業者）の傘下にある「逸刻¹」が朝食ブランドの展開を発表した。「自動販売・設置型」の店舗が 5 店、「移動車両型」の店舗 5 店が市場に登場した後、2020 年 12 月末までには合計 40 店までの拡張に至っている。

公式発表によれば、「逸小兔²」の自動販売機型店舗（設置型店舗）は 130 種の中華及び西洋風ファスト朝食を提供できている。また、移動ファスト朝食カート（車両型店舗）は中華飲茶・ヨーグルト・ミルク・ヘルシーシリアル等の 70 種の朝食を提供するという。

市民が安全・安心な「朝の食卓」を利用出来るよう、「逸小兔」は生鮮食品工場の生産管理（加工・低温輸送・品質管理システム等）を全て自社でまかなっており、衛生面のコンプライアンス遵守を徹底している。

注文手順は以下の通りのシンプルなものである

- ① スマホに「逸刻」アプリをインストール
- ② 自宅・職場に近い店舗を見つけて「下单」（注文）をタップ
- ③ 「予点自提（予約している場所に取りに行く）」を選択して電子決済で支払い
- ④ QR コードでボックスの中から商品を取り出す

「スマホ朝食で注文時間を 10 秒にして、毎日寝られる時間を 10 分増やそう」

「逸小兔」は注文に並んで待つ必要が無い。この慌ただしく流動的な現代社会において、時間はとても貴重な存在だ。非接触型の朝食スタイルとして、コロナ禍における安全性にも効力を発揮する。現代生活のひとつの最適解が、ここにあるのではないかな。

※「逸刻¹」:「逸」の中国語の発音は「一」と同じく、「一刻も早く」という意味合いがある。

日本語のニュアンス:スピーディータイム

※「逸小兔²」:「小兔」は「ラビット」の意味で、軽やかさと迅速さを表現する。

日本語のニュアンス:ラビットスピード



20210329 号「庶民の足」 所長 南浦秀史

中国では日々色々なことに驚かされていますが、その一つに電動自転車（電動アシスト付き自転車ではありません。）があります。庶民の足としてすっかり市民権を得ています。日本では通勤やちょっとした荷物の配達に原動機付自転車（いわゆる原付バイク）を使いますが、上海では、あれがすべて電動なのです。ガソリンエンジンのものは見たことがありません。

中国工業情報化部の発表によると、2020年の1年間で生産された電動自転車は2966.1万台、営業収入は925.8億元（約1兆4,800億円）で、それぞれ前年比6.5%、22.9%の伸びだそうです。単純に割ると、平均単価は3121元（約5万円）です。私の家の近くのスーパーでは、価格は2,600元（約4.1万円）～4,000元（6.4万円）、安いタイプのものは、重量25kg、走行距離45km、電池は48V・12Aといったスペックで販売されています。

よくよく考えれば、このバイクに使われている電池やモーターはすでに量産化されていて、これだけの量が市場に出回って、日々進化しています。かつての日本の原付バイクってこんな感じだったのかな、このあと世界を席巻するのは中国の電動バイクなのかな、と思いを巡らせています。

